第１回　雨水検定（初級）

解答と解説

特定非営利活動法人
雨水まちづくりサポート

【問題】

（一般・文化）

1.　梅雨を代表する花といえば、次のうちのどれでしょうか。

ア．アジサイ　　イ．サザンカ　　ウ．ヒマワリ

アジサイの基本種は、日本原産のガクアジサイであるが、欧米で改良され逆輸入され「西洋アジサイ」と呼ばれるものもある。土が酸性だと青色、アルカリ性の土では赤色が強くなる性質がある。学名の Hydrangea はギリシア語の「水の器」が語源である。

2.　漢字で書くとき「雨」の字を使わないのは、次のうちのどれでしょうか。

ア．アマガエル　　イ．アメンボ　　ウ．アメフラシ

漢字で書くと「飴坊」。体からお菓子の「飴（あめ)」のような甘いにおいを出すことからこの名前がついたと言われています。

３．日本庭園などで甕（かめ）に滴る水音を楽しむ仕掛けをなんと呼びますか。

ア．風鈴（ふうりん）　イ．水琴窟（すいきんくつ）

ウ．鹿威し（ししおどし）

つくばいや手水鉢（ちょうずばち）の下に、底に穴をあけた甕を伏せて埋める。手洗い水が甕底の穴から落ちると、下に張られた水面を打つ音が甕の空洞に反響して、かすかな抑揚ある音となって伝わる。この音を甕から直接か、竹を通してかの方法で聞く。

4.　日本では、水の使用量がもっとも多くなる時期に「水の日」が定められています。この日はいつでしょうか。

ア．２月１日　　イ．５月１日　　ウ．８月１日

1977 年にスタートし、2014 年に施行された水循環基本法において法定化されました。水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性について国民の関心を高め、理解を深めるため、毎年８月１日を「水の日」、この日を初日とする一週間を「水の週間」として、ポスターによる啓発や講演会の開催などを全国的に行っています。

5.　2014 年に施行された「雨水の利用の推進に関する法律」、「雨水」の部分はなんと読むでしょうか。

ア.うすい　　イ.あまみず　　ウ.あめみず

「水循環基本法」と同時に成立したこの法律は、雨水の利用を推進し、それによって水資源の有効な利用を図り、あわせて下水道、河川等への雨水の集中的な流出の抑制に寄与することを目的としています。「雨水（うすい）＝速やかに排除する」という従来の考え方ではなく、「雨水（あまみず）＝水資源として利用する」という考え方がはっきりと示され、法律の名称にも反映されたという点で、国の雨水管理のひとつの転換点と言えます。

6. わたしたちが１日に使う水道水の量は次のどれに近いでしょうか。

ア.110ℓ　イ.220ℓ　ウ.440ℓ

使い道は、おふろ 40%、トイレ 22%、料理・食器あらいなど 17%、洗たく 15%、手洗い・洗顔など 6%となっていて、飲んだり口に入れる水はほんのわずかです。（出典：東京都水道局「平成 24 年度一般家庭水使用目的別実調査」）日本のように水道水をそのまま飲める国は世界でもわずかです。私たちの身の回りには水道水以外にもペットボトル水や雨水、川の水などいろいろな種類の水があります。日頃使っている水の水源や水質、ふさわしい使い道について見直し、いざというときに備えることも大切です。

7. 日本の年間降水量は世界平均の約２倍ありますが、人口１人当たりに直すと世界平均とくらべてどのくらいの数値でしょうか。

ア．世界平均の２倍　　イ．世界平均と同じ　　ウ．世界平均の約 1/4

日本の降水量は人口１人当たりに直すと、世界平均の 1/4 になります。日本の人口一人当たりの降水量は 4,958m^3、世界平均は 21,796m^3となっています（国連食糧農業機関ウェブサイトより)。

8. 雨冠の漢字は、直接気象に関する文字が多いですが、以下の漢字の中でそうでないものは、どれでしょうか。

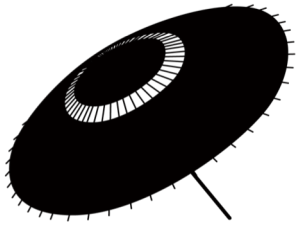
ア.雲　　イ.霰　　ウ.霊

「霊」の旧字体は靈。中段の「ロロロ」は神様に捧げる祭具を表し、下段の「巫」はみこを表す。全体で雨乞いをする巫女のこと。

「雲」は「云」だけでも雲を表す。もくもくとした形の雲は、発達して雨をもたらす。イの「霰」は「あられ」。「散」は「丸まる」という意味。他の雨冠で気象を表す漢字に、雪、電、雷、霞、霜、霙、霧など。

9.　北原白秋作詞の「♪あめあめふれふれ　かあさんが　じゃのめでおむかえ　うれしいな」(「あめふり」) は、誰もが知っている童謡です。この歌詞に登場する「じゃのめ」とはどんなものでしょうか。

ア.　　イ.　　ウ.



番傘は紙が厚く骨太で、実用本位に作られている。「印、判」を押した傘に名前の由来があるようだ。蛇の目傘は真ん中の白い部分が蛇の目に似ていることから付けられた。

10.　神奈川県の丹沢にある大山は、別名「あふりやま」(雨降山) とも呼ばれ、農民たちは大山の水をリレーで村に持ち帰って川や池に撒きました。これは何を祈っていたのでしょうか。

ア. 雨乞い　イ. 村人の健康　ウ. 極楽浄土

大山は、かつては山岳信仰の修行の場で、江戸時代になると関東一円から信仰を集めました。関東地方では日照りが続くと大山の神水をもらい、村に持ち帰って雨乞いをしました。雨乞いばかりでなく、五穀豊穣を願って大山に詣でる「大山講」が村の年中行事となっているところもあります。他に群馬県の「榛名講」が有名です。

(自然・科学)

11.　日本の年平均降水量（1年間に降る雨の量）はどれに近いでしょうか。

ア. 1000mm　イ. 1500mm　ウ. 2000mm

年によって前後しますが、日本に1年間に降る雨はおおよそ1500mmです。梅雨（6月頃)、秋雨（9月頃）の降水が多く、冬は少ない傾向ですが年間を通して降雨があり、雨が降る日数は全国平均で年間120日程度と世界的にも雨の多い国といえます。※過去5年（2013-17年）の平均値1682mm

12.　雨の最も少ない地域は、次の中でどこでしょうか。

ア. 関東地域　イ. 瀬戸内海地域　ウ. 中部地域

この地方は夏の季節風は四国山地に、冬の季節風は中国山地にさえぎられるため降

水量が少なくなります。

13. 同じ一回の雨で考えた場合、広い場所と狭い場所で降水量を比較すると数値が大きいのはどちらでしょうか。

ア．広い場所　イ．狭い場所　ウ．どちらも同じ

降水量は、空から地表に落ちてきた水（氷を含む）の量を表す値である。通常、雪なども含め水に換算した体積を単位面積で除した値（mm）で表すため、雨を受ける面積の大小は関係ない。

14. 大気中の汚染物質等の影響が全く無い場合の雨の pH 値はいくらでしょうか。

ア．5.6　イ．7.0　ウ．8.5

純水（中性）の pH は 7 ですが、降水中には大気中の二酸化炭素（CO_2）が溶け込むため、人為起源の大気汚染物質が無かったとしても pH は 7 よりも低くなります。大気中の二酸化炭素が十分溶け込んだ場合の pH が 5.6 であるため、pH5.6 が酸性雨の一つの目安となります。

15. 雨がふりやすい雲はどれでしょうか。

ア．すじ雲　イ．積乱雲　ウ．じょろうぐも

積乱雲は、地面の近くと空の高いところの温度差が大きいときに発生します。始めは強い上昇気流によって雲が発達し、雲が大きくなるとその中で氷のつぶや雨つぶが作られて、短時間に激しい雨をもたらします。すじ雲は雲の中でも一番高いところにあらわれ、水蒸気の量が少ないので、とても薄くなります。じょろうぐもは「雲」ではなく「蜘蛛」の一種ですね。

16. 空が赤くなる現象に「夕焼け」と「朝焼け」があります。この後に天気が晴になる確率が高いのはどの場合でしょうか。

ア．朝焼け　イ．夕焼け　ウ．どちらも同じ

夕焼けだと明日は晴れで、朝焼けだとその日の天気は下り坂と言われます。太陽と地表の間に雲があるときれいな赤色にはならないため、夕焼けのときは西の方は雲が無い、晴れの状態ということです。地球は自転しているので、西にある雲が段々と東にやってきます。そのため、お天気は西からやってくると言われるのです。

17. 虹が一番見えやすいのはいつでしょうか。

ア．くもっているとき　イ．雨が降っている最中　ウ．雨上がり

虹は雨上がりの空にかかります。雨上がりには、まだ空気中に雨の水滴が残っています。その水滴に太陽の光が当たると光の屈折率の違いでいろいろな色に分かれます。

18. 「くもり一時雨」の説明として正しいものはどれでしょうか。

ア．午後１時に雨が降る

イ．１時間くらい雨が降る

ウ．24時間のうち6時間未満雨が降る

「くもり一時雨」は、降ったりやんだりの雨の時間の合計が4分の1の時です。4分の1以上、2分の1以下の時は「くもり時々雨」、2分の1以上の時は「雨」になります。

19. 「東京地域 6～12 時の降水確率 50%」の説明として正しいものはどれでしょうか。

ア．東京地域の50%の範囲で雨が降る

イ．６時から12時の間の、半分の時間（3時間ぐらい）雨が降る

ウ．今日の状態と同じような日が10日あったら、5日は1mm以上の雨が降る

降水確率５０%は、その予報が10回発表されると、そのうち５回は1ミリ以上の雨が降るという意味です。過去の天気のデータから計算します。1ミリ以上の雨の降る確率で、雨の強さや量とは関係ありません。20%でも激しい雨が降りますし、100%でも小雨ということもあります。

20. 水害の時、歩いて避難ができる水の深さの目安はどこまででしょうか。

ア．膝より下　　**イ．腰より下**　　**ウ．胸より下**

はん濫した水の流れは、勢いが強いので水深が膝程度あると大人でも歩くのが困難になります。緊急避難として、高い堅牢な建物にとどまることも選択肢の一つです。

21. 降り始めから降水量で 0～2、3mm の雨を何と呼ぶでしょうか。

ア．にわか雨　**イ．初期雨水**　　**ウ．春一番**

一般的に降り始めの雨の事を初期雨水と呼ぶ。初期雨水には大気中の汚染物質や土埃などが含まれ、雨水利用をする際には初期雨水を排除したものを溜めるようにすると良い。汚染物質の濃度は、その場所の大気の状態や前回の雨からの経過時間に

よって大きく変化する。

22. 屋根の面積が100㎡の家に、雨が1日に100㎜降りました。これをすべて集めることができれば、水量は何㎥になるでしょうか。

ア．1㎥　　イ．10㎥　　ウ．100㎥

屋根面積が100㎡のところに、雨が100㎜＝0.1m降り、全量を回収できれば回収した水量は、　100㎡×0.1m　＝　10㎥となります。

23. 雨水タンクが備える条件の一つとして、外からの光を遮断することがあげられます。理由としてもっともふさわしいのはどれでしょうか。

ア．藻の発生を抑える　　イ．外から中が見えないようにする

ウ．雨水タンクを長持ちさせる

雨水タンク内に太陽光などの光が入ると藻が発生し、水質を悪化させる原因に繋がります。

24. 夏の暑い日に庭や通路に水をまく「打ち水」をすることがありますが、これによる効果で最も不適当なものはどれでしょうか。

ア．水の蒸発による気化熱を利用し涼気をとる

イ．土ほこり等を抑える効果

ウ．昆虫や小動物に水を与える

近年では東京都などの全国の市町村が都市部のヒートアイランド対策として、一斉に打ち水を行うという計画を進めています。また、政府も地球温暖化対策キャンペーンの一環として打ち水を奨励している。

25. 建物の外周に備えられている、砂利などがしかれた雨のはね返りをふせぐためのスペースをなんというでしょうか。

ア．キャットウォーク　　イ．犬走り　　ウ．ねずみ返し

日本では、古くから雨どいがない建物で軒先から落ちる雨水がはね返って外壁や建物の基礎部分を汚すのを防ぐために設けられてきました。砂利や石を敷くことで雨水を地中に染み込ませる役割も果たします。キャットウォークは屋内の高いところに設置される通路、ねずみ返しはねずみの侵入を防ぐために柱などに取り付ける板状の装置のことです。

以　上

第１回　雨水検定（初級）解答

【回答欄】

1	2	3	4	5
ア	イ	イ	ウ	イ
6	7	8	9	10
イ	ウ	ウ	ウ	ア
11	12	13	14	15
イ	イ	ウ	ア	イ
16	17	16	19	20
イ	ウ	ウ	ウ	ア
21	22	23	24	25
イ	イ	ア	ウ	イ